

ORTHO MEDICO

Company Outline



世界を健康でつなぐコンシェルジュ

2F, Sumitomo Fudosan Korakuen Bldg.,
1-4-1, Koishikawa, Bunkyo-ku, Tokyo, 112-0002

info@orthomedico.jp
www.orthomedico.jp



ORTHO ギリシャ語で「まっすぐに、正しい、ひずみの無い」

MEDICO 「Medical」と「Concierge」の複合語

常にまっすぐな気持ちで研究に取り組み、正しくひずみの無い「オルソ」データを目指した高い技術の統計解析手法を組み入れた試験計画をご提案することをモットーとし、臨床研究を通じて様々な業界の橋渡し役として社会貢献したいという強い思いからオルトメディコという会社は生まれました。

株式会社オルトメディコ

企業理念

ORTHO MEDICO

オルトメディコは、一社でも多くの企業様が製品の有効性・安全性を証明することができるよう努力を惜みず“適正価格で高品質なヒト試験”を提案し続けます。

近年、食品・サプリメント・化粧品など様々な製品において、ヒトにおけるエビデンスを取得して消費者へアピールする企業様が増えてきております。2015年度から施行された機能性表示食品制度をはじめ、食の安全性・有効性に対する期待が高まっており、エビデンス取得の重要性はますます高まっています。

オルトメディコは大学との共同研究で実績を重ねた自社の研究員が、試験計画の構築からモニターの募集及び管理、データの統計解析、学会発表、論文投稿までトータルサポートすることで、きめ細やかなサービスを行って参ります。オルトメディコは、ヒト臨床試験(ヒト試験)の受託運営を通じ、人々のQOL向上のために力を尽くすことで社会貢献をする企業でありつづけたと考えております。

会社概要

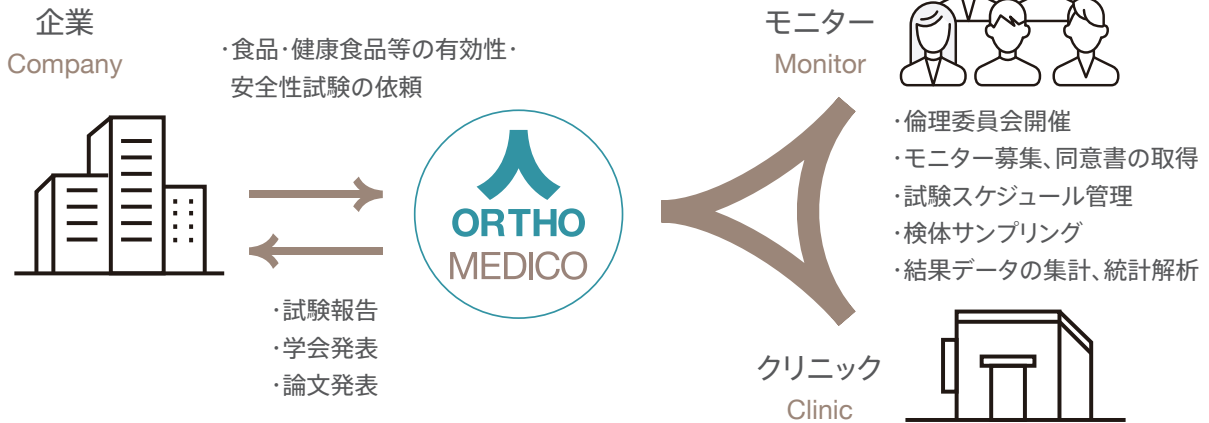
会社名	株式会社 オルトメディコ	代表取締役	山本 和雄
設立年	2005年1月	所在地	〒112-0002 東京都文京区小石川1丁目4番1号 住友不動産後楽園ビル2階
資本金	7,500万円		tel: 03-3818-0610 fax: 03-3818-0617
取引銀行	三菱UFJ銀行 春日町支店 みずほ銀行 丸之内支店 りそな銀行 神田支店 朝日信用金庫 湯島支店	E-mail	info@orthomedico.jp
		URL	www.orthomedico.jp
			2019年2月 プライバシーマーク取得 登録番号: 10862678

社外アドバイザー

医学	窪田 倭 高良 毅 (医療法人社団 盛心会 理事長) 和泉 達也 (広尾皮膚科クリニック 院長)
歯学	松尾 幸一 (医療法人社団 幸友会 理事長)
弁護士	安藤 啓一郎 (須田総合法律事務所 副代表)
公認会計士	中村 健一郎 (税理士法人ASC/株式会社エーエスシー 代表)



オルトメディコのビジネスモデル



ヒトでの有効性・安全性試験を希望する企業様へ、試験プロトコルの作成や試験参加者 (モニター) 選定、スケジュール調整、データの統計解析・分析にとどまらず、その結果について学会発表や学術論文の投稿等を行い、食品のエビデンス確立をトータルでサポートいたします。

産学共同研究サポート

株式会社オルトメディコは全国の大学・研究機関とともに産学官での共同研究を実施しております。各専門に秀でた研究機関との共同研究によって得られた新規の知見を様々な分野に、生かしていくことが社会貢献に繋がると私たちは考えております。

研究開発プロセスにおける事業と各種サービスの位置づけ

<p>1 市場調査</p> <p>お客様の声 .com (マーケットリサーチ事業)</p> <p>CAND* (アウトカム開発事業)</p>	<p>2 基礎研究</p> <p>機能性関与成分となる新規物質の発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標的分子の探索 ・機能性のスクリーニング <p>ニュートリゲノミクスサービス (アウトカム開発事業)</p>	<p>3 非臨床試験</p> <p>新規物質の有効性と安全性の研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性試験 ・有効性試験 	<p>3 ヒト臨床試験</p> <p>ヒトを対象とした安全性と有効性の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性試験 ・用量反応試験 ・有効性試験 <p>Go トーロク (モニターリクルート事業)</p> <p>統計解析 .com (ヒト臨床試験事業)</p>
<p>4 論文作成</p> <p>ヒトを対象とした安全性と有効性の確認で得られた結果を学術論文として執筆・投稿</p> <p>統計解析 .com (ヒト臨床試験事業)</p> <p>論文サポート .com (ヒト臨床試験事業)</p>	<p>5 機能性表示食品届出</p> <p>機能性表示食品とするために必要な書類の作成・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様式資料の作成 ・届出代行 ・消費者庁からの差し戻しコメントに対する対応 <p>届出 .com (行政対応支援事業)</p>	<p>6 機能性表示食品届出後対応</p> <p>機能性表示食品として受理された後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・届出資料の更新に伴う手続き <p>届出 .com (行政対応支援事業)</p>	<p>広報</p> <p>お客様の声 .com (マーケットリサーチ事業)</p> <p>研究会運営事業</p>

ヒト臨床試験事業

企業様の製品を強かにプロモーション
することが可能です！



日本の健康食品・サプリメントの推定市場規模は1兆5千億円ともいわれ、年々市場は拡大しています。健康食品・サプリメントのエビデンス（科学的根拠）取得は2015年4月に新たに始まった機能性表示食品制度によって、より一層重要視されるようになりました。

エビデンスの中でもヒト臨床試験（ヒト試験）については第三者機関による実施が原則と示されており、ヒト臨床試験（ヒト試験）を運営する食品CRO（食品開発業務受託機関）が大きな役割を果たしています。

オルトメディコは食品CROとしてヒト臨床試験（ヒト試験）をサポートしており、製品の有効性・安全性を第三者機関として評価します。

データ取得が初めての場合は、基礎研究からサポートいたします。



3分でわかるヒト臨床試験事業 価格例はこちら

ヒト試験の流れ

ヒト試験に必要な様々な業務をオルトメディコが代わって行います。
企業様への負担が少ない進行が可能です。

1 書類整理

倫理委員会までの流れ
【約1ヶ月】



プロトコル、
説明会資料作成



資料準備



倫理委員会へ
申請



試験品の納品

何から揃えれば良いかわからない書類整理の業務はお任せください。企業様の製品に必要な各種ガイドラインに則ったプロトコルおよび、参加者（モニター）からインフォームドコンセントを得るための資料を作成し、倫理委員会へ代理申請します。

2 人を募集

試験実施の流れ
【約1ヶ月～半年】



モニターの
募集



事前説明会



スクリーニング
検査



本試験

倫理委員会からの承認を得たら、次はモニターを募集して試験を開始します。人を集めるというある意味一番むずかしい業務も、オルトメディコは自社でモニター登録サイトを運営しているので、ノウハウと経験があります。スムーズに試験を行えます。

3 解析報告

報告書作成までの流れ
【約1ヶ月～半年】



モニタリング



データ
マネジメント



統計解析



報告書作成

貴重な検査結果データの入力・確認・解析を行い、試験の結果と考察をまとめ、報告書を作成します。ここまですべてをオールインワンでおまかせいただける仕組みは、企業様の商品開発のスピードを大幅に早めることにつながります。

専門的な知見に基づいた試験計画の立案

症例数の設定および試験対象者の条件検討にあたっては、統計学的に十分な検出力を確保するため、事前に有効性指標に関する想定値(群間差・標準偏差・有意水準・検出力など)を明確にする必要があります。

先行研究や予備試験の実施実績がある場合は、以下のような情報をご提供いただくことで、より現実的かつ合理的な設計が可能となります。

検討に必要な情報

- 主要アウトカムに関する群間差(または介入前後の変化量)の平均値および標準偏差
- 過去の試験における各群の解析対象者数および有効データ数(欠測の割合など)
- 対象者の年齢・性別・BMIなどの代表的なベースライン特性
- 適格基準(スクリーニング時の除外率なども考慮)
- 主要アウトカム評価時点における測定可能率(フォローアップ完了率)
- 観察された効果量(例:標準化平均差, オッズ比, リスク比など)とそれに対応する信頼区間
- 測定のばらつき(測定機器の再現性や検査間誤差)

安心のモニター募集とコンプライアンス管理

Goトーロク



オルトメディコが運営するモニター登録サイト「Go トーロク」を介してヒト臨床試験(ヒト試験)の参加者(モニター)を募集しています。

食品の安全性・機能性を評価する試験の質を高めるには、各試験に適したモニターを選定することが重要です。

オルトメディコでは提携先医療機関と共に無料健康診断や骨密度測定会、血糖値測定会などのイベントを開催し、「Go トーロク」のモニターの健康診断データを把握し、そのデータからヒト臨床試験(ヒト試験)の内容に応じて適したモニターを選定しています。

これまでの豊富な実施実績から、脱落の要因を分析して最大限の対策を講じることで、実施試験における脱落者の割合は約2%まで抑えています。

試験結果に対する専門的な解釈とフォロー体制

得られたデータは、生物統計学の専門家や医学博士が、試験責任医師である臨床医の監修の下で、既報研究を踏まえた解釈を加えた試験報告書としてまとめられます。

提出する報告書は、ランダム化比較試験の報告事項をまとめたCONSORTのチェックリストへ対応することも可能です。

また、得られたデータに疑問点や追加解析などのご相談を無料で承ります。

加えて、ヒト臨床試験(ヒト試験)の結果を基に論文作成・投稿や機能性表示食品の届出まで一貫したサポートが可能です。





STATISTICAL
ANALYSIS

統計解析 .com

統計解析業務のアウトソーシングは おまかせください

わたしたちは、統計解析業務に特化した プロフェッショナル集団です。

データは、単なる数字の集まりではなく、未来の医療と健康に向けた声です。
その声を、科学的に、そして誠実に読み解くこと。
それが私たちの使命です。
統計解析は、製品の価値を裏付ける「科学の最終工程」。
私たちはその責任を理解し、ガイドラインに準拠した品質と、わかりやすさを
両立したアウトプットをお届けします。

未来の医療と
健康に向けた声



3分でわかる統計解析.com



企業の規模や統計部門の有無を問わず、
必要なときに、必要なかたちで統計の力を提供する。
それが私たちオルトメディコの統計解析サービスです。



わたしたちのサービスの強み

シンプル

サービス内容がシンプルだけでなく、提供する成果物もシンプルでわかりやすいものをご提供します。

スピーディー

統計解析業務を熟知したスタッフが正確で迅速なサービスを提供します。

柔軟

的確なコミュニケーションを行い、顧客視点を持った臨機応変なご提案をします。

品質・スピード・コストすべてに徹底対応。



詳細はこちら

こんな課題ありませんか？

統計解析部門がない企業

•統計の専門家が社内にはいない

当社の統計解析チームが、設計から解析まで一貫して対応します。非専門のご担当者にもわかりやすい説明と資料づくりを心がけています。

•プロトコルや解析計画書の書き方がわからない

計画段階から統計解析に関する諸問題を解決するためのご支援を行います。

•ガイドラインが理解できない

SPIRITやCONSORTだけでなく、ICH-E9やDELTA2などのガイドラインにも精通しているので、ご安心ください。

統計解析部門がある企業

•繁忙期でも、品質を落とせない

当社のQC体制は、WチェックとSOPに基づいた高い再現性で支えられています。忙しいときでも当社の解析インフラにより納品物の品質を安定させます。

•社内のリソースではまかないきれない

スポット依頼・短納期対応も柔軟に対応可能です。急なりリソース不足や短期間の山場に合わせてご支援します。特殊な統計モデルにも対応できます。

•顧客提案の準備が煩雑で時間が足りない

提案資料において統計解析に関わる部分の設計もお任せください。貴社の営業・提案活動をサポートする“裏方”として機能します。

8つの提供サービス



サンプルサイズ計算 (1変数)

研究デザイン、解析手法等を考慮して、サンプルサイズを計算します。



統計解析計画書作成

ヒト臨床試験の統計解析計画書を作成します。



プロトコルで 規定された解析 (10変数以下)

プロトコルで規定された解析を実施します。プロトコルがない場合は、ご指定の解析方法または弊社提案の解析方法による解析を実施します。解析変数の上限は10です。



プロトコルで 規定された解析 (50変数以下)

プロトコルで規定された解析を実施します。プロトコルがない場合は、ご指定の解析方法または弊社提案の解析方法による解析を実施します。解析変数の上限は50です。



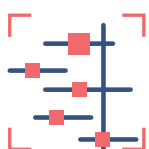
プロトコルで 規定された解析 (100変数以下)

プロトコルで規定された解析を実施します。プロトコルがない場合は、ご指定の解析方法または弊社提案の解析方法による解析を実施します。解析変数の上限は100です。



統計解析 (90日間契約)

ご契約から90日の間に解析変数の上限を設けずに統計解析を実施します。30日に1回程度のミーティングを兼ねた報告会も実施します。



メタアナリシス (1変数)

変数ごとに指定された設定のメタアナリシスを実施いたします。集計データに対するメタアナリシスと試験参加者データに対するメタアナリシスのどちらにも対応しています。



統計解析報告書作成

解析結果、解析結果の見方をまとめた文書を作成します。原則として、指定の様式に従います。弊社の様式を用います。ご指定の様式の場合は別途ご相談ください。

論文サポート .com

おまかせください
その論文を代わりに執筆します

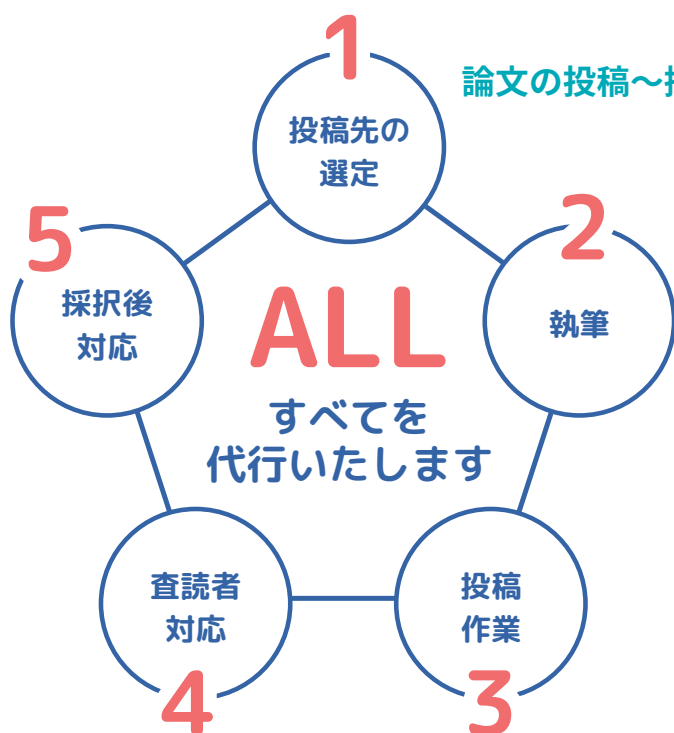
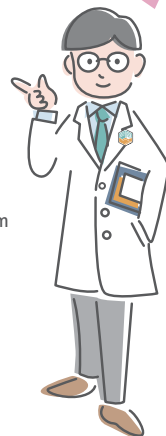
論文の書き方が
わからない？

論文サポート.comでは皆様の論文執筆に関する
情報提供のほか、論文執筆の支援サービスを提供しています。
研究の総仕上げを公表するならオルトメディコに
お任せください。

データの取り扱いは
弊社の統計解析部門が対応します。



3分でわかる論文サポート.com



論文の投稿～採択に至るまでには様々な業務が発生します。

これらを一人で行うことは大変で時間がかかることに加え、一人で修正を繰り返すことには限界があり、時には外部の意見を聞きたくなることもあると思います。

こんな方におすすめです！

✓ パートナーが欲しい！

多忙により、ジャーナル掲載までの時間と労力を削減するために、原稿執筆をサポートするパートナーが必要な場合。

✓ 専門家のサポートが欲しい！

経験豊富なライターによる高品質で専門性に優れた論文の執筆サポートをご希望の方。

研究の総仕上げなら、オルトメディコにお任せください



詳細はこちら

丸投げ可能

学術論文の投稿までに必要な、以下の工程をすべて代行いたします。

①投稿先の選定、②執筆、③投稿作業、④査読者対応、⑤採択後対応

ガイドライン遵守

CONSORT 声明を含めた、関連ガイドラインを遵守した形式で執筆いたします。

機能性表示食品の届出にも対応

執筆論文の目的に合わせた構成をご提案いたします。(機能性表示食品の届出のための根拠論文に対応した内容もおまかせください。)

すべてをサポートします！



本サービスには、論文発表に関わるすべてのサポートが含まれます。オルトメディコの専門家チームが、お客様の研究成果のジャーナル採択率を飛躍的に高めます。

- 論文執筆・論文修正
(分析データ・論文草案の精査付き)
- 原稿執筆用ソースファイル・草稿の翻訳
- 先行文献検索サポート
- 査読者からのコメントに基づいた論文修正+返信レターの作成
- ジャーナル選択
- 英文校正
- 剽窃チェック
- ジャーナル投稿代行
- グラフィック調整
- 初回投稿先への再投稿サポート
(査読コメント対策を含む)
- 2つ目以降の投稿先*への再投稿サポート
(査読コメント対策を含む)
*投稿先は4つまで選択できます。

本サービスの流れ



01 ヒアリング

以下について伺います。

- 論文の使用目的
- 執筆言語
- 論文構成の基本方針

02 投稿先リストの提出

ヒアリング内容、執筆予定の論文の分野、および掲載内容をもとに投稿先を選定し、リストとして提出いたします。

*投稿先は4つまで選択できます。

03 執筆スケジュールの提出

投稿先が確定した後、執筆スケジュールを提出いたします。

04 原稿の執筆・確認・修正

原稿作成後、委託者様の確認を数回重ね、ご意向に沿った内容に仕上げていきます。

*執筆言語が英語の場合、日本語の原稿で内容を確定させた後に、英語に訳していきます。

05 英文校正と剽窃チェック

ネイティブによる英文校正を行い、同時に剽窃チェックもいたします。

06 臨床医による内容確認

英文校正完了後、臨床医による内容チェックを行います。

07 原稿の最終確認後に投稿

投稿前の最終確認が完了した後、弊社で原稿を投稿いたします。

08 査読後対応

査読者からのコメントに合わせて対応いたします。不採択の場合、次の投稿先に向けて準備を進めます。

*次の投稿先への原稿体裁の変更や対応は費用に含まれております。

09 採択後の対応

採択後、雑誌社とのやり取りは弊社で対応します。原稿の体裁および文章の校正確認等は、その都度委託者様と共有いたします。



行政対応支援事業

オルトメディコは挑戦する
企業様を応援します！



機能性表示食品の届出代行業務

オルトメディコは、届出受理されたヘルスクレームの焼き直しの届出代行だけでなく、受理実績が無い、日本初となるヘルスクレームに挑戦する企業様を応援します。



3分でわかる行政対応支援事業



詳細はこちら



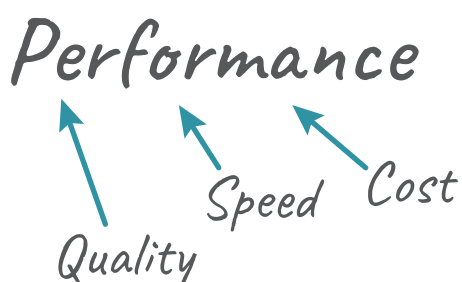
1 特徴 1：質の高いシステマティックレビュー

医学文献検索専門家や生物統計家、臨床医などの専門家で構成されるチームで、メタアナリシスを含めたシステマティックレビューの作成が可能です。



2 特徴 2：一括サポート

届出資料やシステマティックレビューの作成のほか、表示見本の確認、届出データベースの入力、差戻し対応をすべて行う「届出スタンダードプラン」では、受理后 1 年間の変更届出支援が無料で付いてきます。



3 特徴 3：リーズナブルな価格

内容に対するこの価格、圧倒的なコストパフォーマンスでサポートいたします。



医薬部外品から
特別用途食品関連まで
幅広く対応可能です

医薬部外品の申請支援

医薬部外品承認申請関連では、医薬部外品製造販売業許可申請など一連の業許可および医薬部外品製造販売承認申請のサポートを行います。この取り組みは、新たに医薬部外品への新ビジネス展開をお考えになっている企業様が、自社の食品原料を化粧品原料に転用する場合の医薬部外品承認申請を支援するサービスです。具体的には、医薬部外品製造販売業の取得と共に、区分(4)類似医薬部外品製造販売承認申請を手始めに、コンサルテーションと実際の製造販売承認に向けた支援をいたします。



また、区分(1)新有効成分含有医薬部外品製造販売承認申請も積極的に支援いたします。オルトメディコは食品CROとしての豊富なヒト臨床試験(ヒト試験)の実績がありますので、医薬部外品の新規素材の探索から承認申請までをパッケージとしてご提供できるように取り組んで参ります。

- 提供サービス**
- 医薬部外品製造販売承認申請書の作成支援：主に区分(4)
 - 簡易相談(申請区分相談)に同席対応
 - 医薬部外品製造販売業許可申請支援
 - GVP / GQP の手順書作成支援
- ※申請費用等の実費は別途事業者負担

特別用途食品関連申請代行

特別用途食品表示許可申請や特別用途食品表示承認申請書の作成・支援なども行っております。中国、インド、台湾、ベトナム等の海外の食品事業者様が日本国内で事業展開する場合に、特に病者用食品を中心にお考えの際には、オルトメディコの国際支援事業と共同で日本の特別用途食品表示承認取得を支援いたします。



- 提供サービス**
- 特別用途食品表示許可申請書
(国内事業者向け)
 - 特別用途食品表示承認申請書
(海外事業者向け)
- ※いずれも消費者庁への問い合わせを重ねながら進めて参ります。



モニターリクルート事業

モニター募集でお困りの すべての企業様へのご提案



消費者と企業のマッチングを効率化する プラットフォーム「Go トーロク」を活用して 臨床試験を最適化しませんか？

オルトメディコでは、運営するモニター登録サイト「Go トーロク」を介してヒト臨床試験（ヒト試験）のモニターを募集しています。食品の安全性・機能性を評価する試験の質を高めるには、各試験に適したモニターを選定することが重要です。オルトメディコでは、無料健康診断や骨密度測定会、血糖値測定会などのイベントを開催し、「Go トーロク」のモニターの健康診断データを把握し、ヒト臨床試験（ヒト試験）の内容に応じて適したモニターを選定しています。



3分でわかる
モニターリクルート事業



その「悩み」 Go トーロクで 解決します！

いざ商品はできたけど。。。



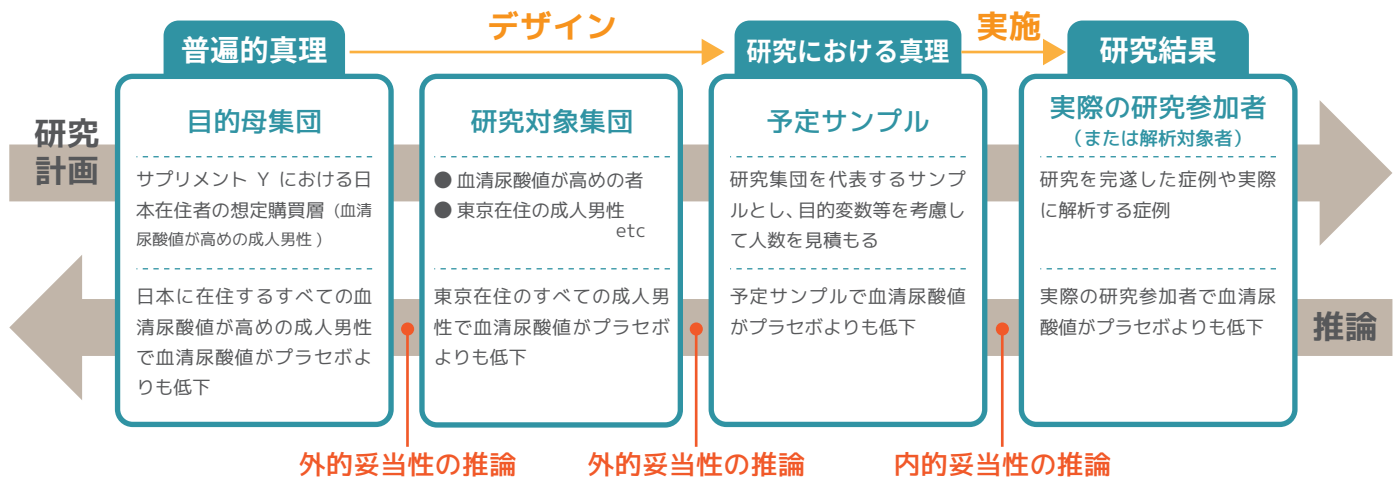
モニター募集でこんなお悩みありませんか？

- 臨床試験を行いたい但募集手段がわからない
- 実施中の試験のモニターが足りない
- 特定の参加条件のモニターが少ない
- 計画通りにモニターを集めたい
- 急にモニターの追加が必要になった

モニター募集で専門性が必要な理由

ヒト臨床試験（ヒト試験）で得られた知見がどれほど母集団における真理を反映するかは、モニターの選択方法に左右されます。

- バイアスが少なく、目的母集団の代表性が高いモニターの獲得
- 偶然誤差の程度を研究に支障のない範囲に留められるだけのモニター数の確保



新たなプラットフォーム

Go トーロク 治験



Go トーロクは、食品や化粧品の臨床試験のモニターを募集してきました。しかし、食品の臨床試験では健常者を対象にしたものが多いため、疾患を持っている方の参加は非常に難しく、登録していてもご案内できる臨床試験がない状態でした。そこで、多くの会員のニーズに応えるため、医薬品等の治験の募集支援を行える「Go トーロク治験」を実現いたしました。

登録者の大規模臨床データベース

Go トーロク モニター試験



定期的で開催する無料の健康診断や様々な測定会により、Go トーロクのモニター（潜在的な消費者）の臨床データを蓄積しています。

その数なんと、**50,000症例** 以上



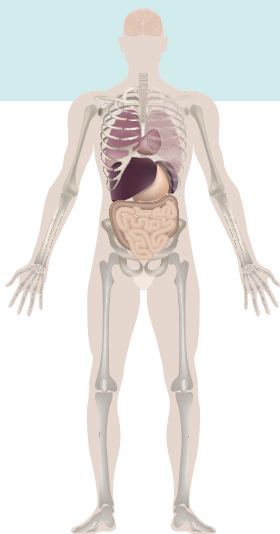
- Go トーロクの登録者
- 登録者に紹介された方
- 新規に登録された方



健康診断
様々な測定会



大規模臨床
データベース



こんな方が登録しています

- 肥満1度 (BMI:25 kg/m² 以上 30 kg/m² 未満)
- 1週間あたりの排便回数が3~5回
- 高値血圧 (収縮期血圧 130 mmHg 以上 139 mmHg 以下)
- 肌の経皮水分蒸散量が 25 g/m²/h 以上 30 g/m²/h 以下
- 軽度認知障害 (MCI) 疑い
- 血中中性脂肪が 120 mg/dL 以上 200 mg/dL 未満 など

境界域や軽症域に属するモニターが多数登録しているため、様々な臨床試験にご活用できます。

1症例あたり、50,000円 (税別) からのご提供が可能です

マーケットリサーチ事業

マーケティング力を高めたい
すべての企業様へのご提案



消費者の健康・医療データを用いて
企業様に高品質のマーケティング調査を支援します。

オルトメディコでは、社会貢献の一環として創業より無料の健康診断を提供し、血液マーカー、身体データ、飲酒や喫煙をはじめとする生活習慣などの臨床データを蓄積しております。

これにより、「健常者パネル」「未病者パネル」「病者パネル」に分けることができ、これまでにないパネルを対象としたマーケティング調査が可能です。



3分でわかる
マーケットリサーチ事業

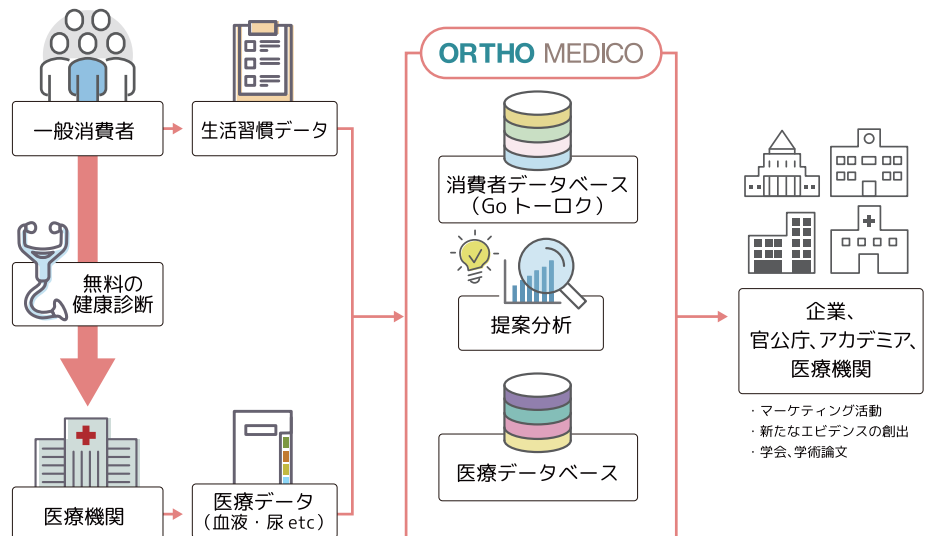


詳細はこちら

お客さまの声.com のビジネスモデル

スタートからゴールまで

健康食品をはじめとする様々なヘルスケア関連製品を取り扱っている企業様に対して、オルトメディコが保有する一般消費者の健康・医療データと生活習慣データを組み合わせることにより、最適なサービスをご提供します。

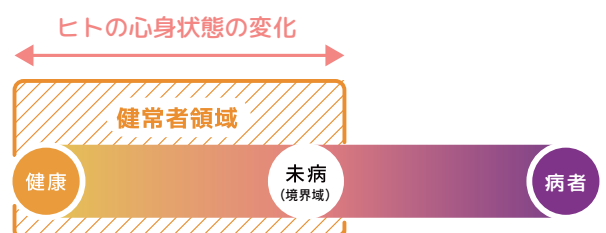


お客さまの声.com で選定できるパネルの特徴

未病とは？

ヒトの心身の状態は、健康と病気の間でゆらぎながら変化しています。「未病」とは、その状態を表す言葉で、発病には至らないものの軽い症状がある状態です。

そのため、この未病状態のうちにさまざまな対策を講じることで、病気を予防できる可能性があると考えられています。



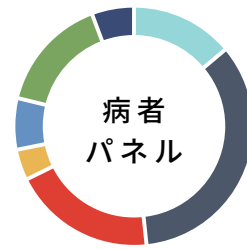
各パネルのデータ



- 肝機能関連指標
- 中性脂肪関連指標
- 尿酸関連指標
- 血圧関連指標
- コレステロール関連指標
- 糖尿病関連指標
- 肥満関連指標



- 肝機能関連指標
- 中性脂肪関連指標
- 尿酸関連指標
- 血圧関連指標
- コレステロール関連指標
- 糖尿病関連指標
- 肥満関連指標



- 肝機能関連指標
- 中性脂肪関連指標
- 尿酸関連指標
- 血圧関連指標
- コレステロール関連指標
- 糖尿病関連指標
- 肥満関連指標

	肝機能関連指標	コレステロール関連指標	中性脂肪関連指標	糖尿病関連指標	尿酸関連指標	肥満関連指標	血圧関連指標
健康者領域値の該当率	15.5%	9.8%	14.2%	17.4%	16.7%	9.6%	16.8%
未病者領域値の該当率	7.7%	27.9%	11.7%	1.6%	3.8%	28.5%	18.8%
病者領域値の該当率	13.7%	34.6%	19.3%	4.0%	7.0%	15.6%	5.7%

お客様の声.com でできること

マーケティングで抱えている課題に沿ったモデル・企画・設計からデータ分析までトータルサポートしています。

受託可能な調査



対面式
インタビュー



グループ
インタビュー



電話
インタビュー



対面式
アンケート



郵送
アンケート

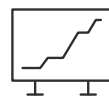


インターネット
アンケート



ホームユース
テスト

受託可能な集計・分析



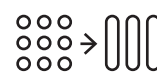
グラフ



記述統計



レポート



統計解析



質的評価

受託可能な製品

ここに記載の製品以外も
ご対応可能です



食品
飲料品

新商品の使用評価
商品ブランドの認知度調査



化粧品
美容機器

男女別、年代別の使用評価
職業別の利用実態調査



健康
器具

男女別、年代別の使用評価
職業別の利用実態調査



衣料品

新商品の試着評価
ブランドの印象評価



家電

ターゲット層の使用評価
新商品開発のアイデア調査



BEST LIFE AWARD



研究開発の
スピードアップに！



健康に寄与する
プロジェクトに！



ヒト対象の
エビデンス研究費に！



BEST LIFE AWARD

研究助成「ベストライフアワード」

事業で得た収益の一部は、研究助成「ベストライフアワード」として還元しています。研究者や企業が次の挑戦に踏み出せるよう、資金面からも応援しています。



私たちの思い

研究の価値を社会につなげるために。オルトメディコは、研究会の運営と助成を通じて、研究者と企業が共に成長できる未来を支えていきます。



研究会運営事業

その素晴らしい研究、
世界へ発信・貢献しませんか？



共創で 未来を拓く研究会

研究会運営事業

株式会社オルトメディコは、研究者と企業が成果を発表し、知識を共有できる「研究会運営事業」を展開しています。ここで生まれるつながりが、新しい研究や取り組みのきっかけとなります。



3分でわかる研究会運営事業



詳細はこちら



研究者と企業をつなぐ場

研究会は、専門分野や組織の枠を超えた交流の場です。異なる視点が出会うことで、新しいアイデアや協力関係が生まれ、研究活動の広がりにつながります。



企業様



素材や技術の PR
市場での認知度・需要 UP
共同研究・事業創出のチャンス

先端研究と
革新技術による
商品開発



臨床医
アカデミア



産業界の動向やニーズの把握
研究成果の応用と社会実装
研究資金の獲得チャンス

産業界との
交流による
研究の発展



アウトカム開発事業

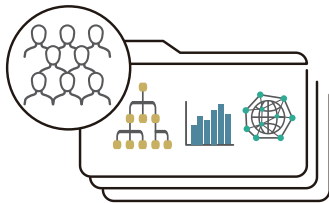
ヒトの健康の 維持増進を目指します



健常者を対象とした臨床試験評価ツールの開発、
動物実験の代替法として注目されるオミクス解析の
サポートもおこなっています。



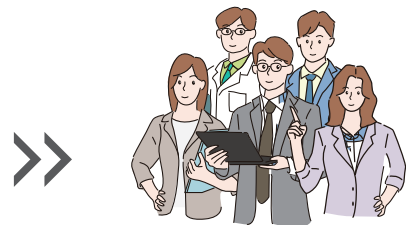
3分でわかるアウトカム開発事業



創業より蓄積された膨大な健常者領域の臨床データを利用する。



オルトメディコの知識を集結し価値を創造する。



- ・健康指標マーカーの開発
- ・バイオマーカーの開発
- ・特許申請 etc...

オルトメディコのオリジナルを確立していく。

What is CAND? –キャンディって何?–



詳細はこちら



CAND は、料理に馴染みのない方でも
感覚的に回答できる**簡易食事調査票**です。

オルトメディコが食品 CRO としてヒト臨床試験(ヒト試験)に携わってきた経験から、試験に参加するモニター・現場スタッフの負担を軽減する目的で開発いたしました。CAND の調査票としての妥当性・信頼性は写真法との比較により確認しており、査読付き学術誌に論文が掲載されています。

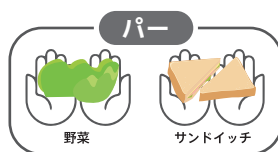
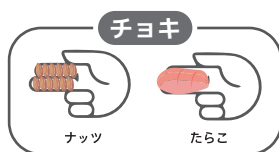
※鈴木直子ら、新規食事調査票

「栄養価日記 (Calorie and Nutrition Diary; CAND)」の開発 *New Food Industry* 2019;61(10):721-732.

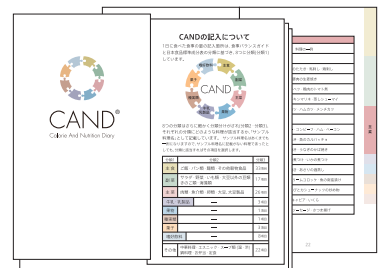
※馬場壺沙美ら、簡易食事調査票

「栄養価日記 (Calorie and Nutrition Diary; CAND)」を用いた栄養調査：簡易型自記式食事歴質問票 (brief-type self-administered diet history Questionnaire : BDHQ) との比較 *New Food Industry* 2025;67(4):199-215.

CAND での摂取量単位は「人前」であり、
その量はグー・チョコキ・パーで感覚的に測定する方法を採用しました。



- ▶ “グー” は拳をグーにしたときの大きさのイメージ
- ▶ “チョコキ” は人差し指と中指を並べた上に盛る量のイメージ
- ▶ “パー” はパーにしたときに手のひらの上に盛る量のイメージ、もしくは手のひらに収まるイメージを指します。





ニュートリゲノミクス サービス

新商品・食品素材の開発に 苦勞していませんか？

食品素材の機能性研究を基礎から臨床までトータルサポートする
新しい商品開発の形を提供します！



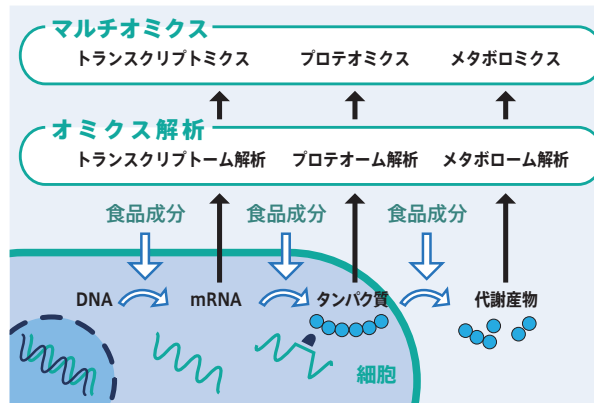
詳細はこちら

Nutrigenomics = Nutrition + Genomics

「ニュートリゲノミクス」とはそれぞれ「栄養」と「ゲノム科学」を意味する英単語を組み合わせた造語で、食品成分の摂取に伴って、体内で起こるmRNAやタンパク質、代謝産物の変動を、様々な技術を用いて網羅的に解析する研究です。

オルトメディコでは、企業様が関心のある食品素材を特定の細胞に添加したときの変化を専門家によって分析・解釈し、その食品素材が持つ機能性を検討する「**ニュートリゲノミクスサービス**」を提供いたします。

細胞が栄養を受容し、変化として現れるまでの段階において、どの部分を調べるかで解析方法は異なります。オルトメディコでは**トランスクリプトーム解析、プロテオーム解析、メタボローム解析**などのオミクス解析を実施し、マルチオミクス研究に対応可能です。



- 機能性表示食品をはじめとする新規食品・素材の開発に役立てようとする試みとして、最先端の技術と最新の研究方法を駆使・応用し、研究開発現場の様々なお悩みを解決いたします！
- オルトメディコでは早稲田大学人間科学学術院 食品生命科学研究室 原太一教授のご協力のもと企業様の基礎研究をサポートいたします！
- 企業様が関心を持つ食品素材をご提供いただければ、オルトメディコが素材の前処理や条件検討から結果分析・解釈までを原教授と共同で行い、オミクス解析データと分析報告書をお返しいたします。
- オミクス解析で変動が確認された場合、オプションの細胞試験によって、より詳細な機能性の評価・検証もお手伝いできます。

解析データが活用できる場面

- ・ 広告宣伝
- ・ 機能性表示食品届出
- ・ ヒト臨床試験(ヒト試験)
- ・ 特許出願

分析結果に期待される効果

- ・ 非臨床試験段階を短縮し、新規素材開発の加速化
- ・ 機能性素材のより詳細なメカニズムの解明

Service scheme

サービススキーム



企業
company

≫ 依頼 ≫ 依頼・情報提供 ≫

株式会社 オルトメディコ

ORTHO MEDICO

≪ サービス提供 ≪ 解析結果提供 ≪



早稲田大学人間科学学術院
食品生命科学研究室
原太一教授

注目している食品素材 眠らせてしまっている食品素材
企業様が持っているその商品の種を新商品として咲かせるお手伝いをさせていただきます!!



International R&D Support Service

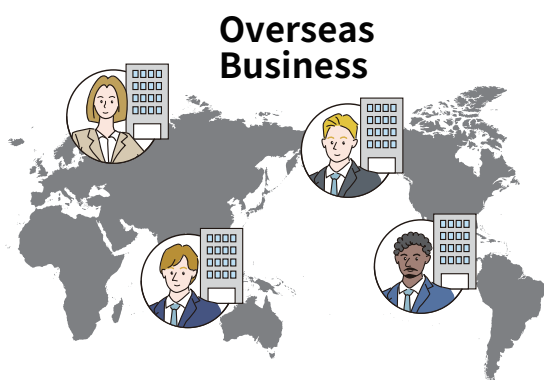
Connect with the world !



In ORTHOMEDICO, we provide supportive services to help Japanese enterprises explore overseas markets in the area of food and nutrition, as well as solution services for overseas enterprises to acquire scientific evidence in Japan and use it for functional food notification.



A 3-minute introduction to our International Support Business



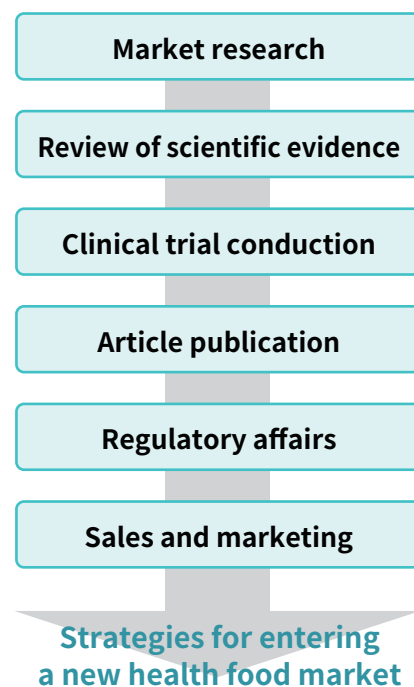
Support to overseas business

- 1.Acquisition of scientific evidence of Asian population
- 2.Agent for notification as food with functional claims
- 3.Organization of study groups and seminars to promote clients' products / idea.
- 4.Expansions of business to the Japanese market



Going beyond clinical trials.

- By leveraging our extensive global transaction experience, connections with overseas food CROs, and multilingual capabilities, we provide total support for international joint research and development projects.
- Currently, we have been expanding our connection with the world. As a food CRO, we have conducted a wide range of clinical trials for clients from all over the world and planned and organized many collaborative projects with overseas companies, including academic article publications and international symposiums.
- We also support the expansion of business using clinical evidence obtained in Japan. From inquiries about overseas regulations and the latest trends in the industry to gather experts to help our clients devise strategies to develop methods for global business expansion of their products, we are just a message away!



All with the aim to obtain credible data and maximize our clients' investment!



Event Schedule for 2026

2026年も様々なイベントに出展します。
皆さまにお会いできることを楽しみにしております。

健康博覧会2026

2/25(水)~27(金)

東京ビッグサイト
東4・5・6ホール

第1回 国際シンポジウム -食品の機能性表示制度-

3/19(木)

文京シビックセンター
小ホール

健食原料 OEM展 2026

4/16(木)~17(金)

東京国際フォーラム ホールE (1)
(ガラス棟 地下2階)

ifia JAPAN 2026

5/27(水)~29(金)

東京ビッグサイト
西ホール

第2回 ヘルスクレーム研究会

6/16(火)

文京シビックセンター
小ホール

食品開発展 2026

10/14(水)~16(金)

東京ビッグサイト
西1・2ホール&アトリウム

第2回 国際シンポジウム

開催予定

文京シビックセンター
小ホール

第3回 国際シンポジウム

開催予定

文京シビックセンター
小ホール

ORTHO MEDICO's Contents

オルトメディコでは、事業に役立つコンテンツを用意し発信しています。
開発のヒントにもなるかもしれません。ぜひ一度ご覧ください！

よくわかる！

遠方の方でも便利な
オルトメディコのウェビナー

オルトライブ



よくわかる！

動画でわかりやすい
オルトメディコのオウンドメディア



ORTHO MEDIA

ORTHO MEDICO



Facebook



X



Instagram



Threads



CAND Instagram

Goトーク



Facebook



X



Instagram

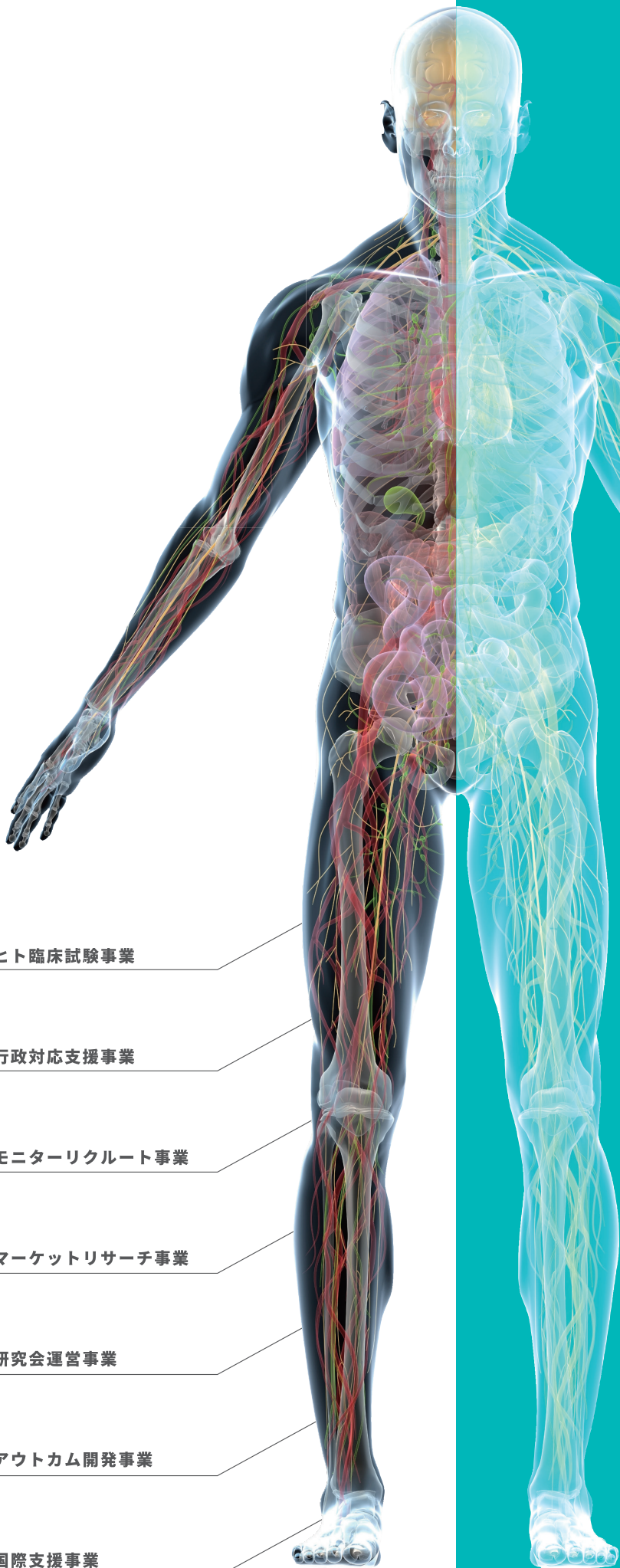


LINE



TikTok

ORTHO MEDICO



1 ヒト臨床試験事業

2 行政対応支援事業

3 モニターリクルート事業

4 マーケットリサーチ事業

5 研究会運営事業

6 アウトカム開発事業

7 国際支援事業